

2019年7月12日

「〈はまぎん〉SDGs 私募債～未来へ～」を通じた寄附について

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 大矢 恭好）は、持続可能な社会の発展に向けて、「〈はまぎん〉SDGs 私募債～未来へ～」(以下、「SDGs 私募債」という)を取り扱っています。このたび、SDGs 私募債の発行を通じて、神奈川県に関連5団体に寄附をおこないましたのでお知らせします。

SDGs 私募債は、お客さまによる私募債の発行を記念して、横浜銀行が発行金額の0.1%相当額を神奈川県に関連5団体によるSDGs 推進に資する取り組みに寄附する商品です。神奈川県と横浜銀行は、2018年12月に「SDGs 推進に係る連携と協力に関する協定」を締結し、地域経済を担う県内中小企業への経営アドバイス・情報提供や神奈川県との協働施策を進めており、SDGs 私募債は、この取り組みの一環です。

横浜銀行は、今後も持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、地域社会の発展に貢献していきます。

※私募債は、少数の投資家が直接引き受ける社債のことで、上場企業から非上場企業まで幅広く利用されている企業の資金調達方法のひとつです。

【寄附の概要】

| | |
|------------------|--|
| 寄 附 金 額 | 537万円（下記私募債取扱総額の0.1%相当分） |
| 私 募 債 取 扱 総 額 | 53億7,000万円 （2018年12月～2019年3月発行分） |
| 寄 附 先 （詳細別紙） | <ul style="list-style-type: none"> ・ かながわ海岸美化財団 ・ 神奈川県シルバー人材センター連合会 ・ かながわ健康財団 ・ 職業訓練法人神奈川能力開発センター ・ 地球環境戦略研究機関（IGES） |

以 上



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

【別紙】寄附先について(5団体)

| 寄附先 | かながわSDGs取組方針のテーマ | 使い道(予定) |
|---|--|---|
| 公益財団法人 かながわ 海岸美化財団 | マイクロプラスチック問題への取組み    | <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生のビーチクリーンの社会貢献活動 ・海岸清掃ボランティア団体への支援 |
| 公益社団法人 神奈川県シ ルバー人 材センタ ー連合会 | 地域コミュニティ機能の再生・強化    | <ul style="list-style-type: none"> ・県内シルバー人材センターにおける事業確保のための支援 ・高齢者の就業機会促進のための現場研修等 |
| 公益財団法人 かながわ健康財 団 | 健康寿命に向けた未病改善    | <ul style="list-style-type: none"> ・がん予防に対する理解促進事業 ・がんの早期発見に関する事業 |
| 職業訓練法人 神奈川能 力開発セン ター | ともに生きる社会づくり    | <ul style="list-style-type: none"> ・知的障がい者に職業的自立を目指す訓練を実施 |
| 公益財団法人 地球環境戦略 研究機関 (I G E S) | エネルギーの地産地消    | <ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギーを活用した地域活性化の事例調査や普及展開に役立つ仕組みを検討する研究事業 |